

agriculture
communication
magazine

た ば な 七 月

no.120

7
2019

JA赤城たちばな

<http://www.jaat.net/>



特集 第20回 通常総代会を開催

●Contents/目次

営農インフォメーション

女性のページ

農業指導センター情報

シェフ永井のおすすめ

お知らせコーナー

年金友の会

読者のコーナー

津久田小学校5年生が田植えを体験!「おいしいお米になあれ」と丁寧に苗を植えていました。(詳しくは16ページに掲載)

第20回通常総代会を開催

J A 赤城たちばなの第20回通常総代会が5月25日、北橋公民館で開かれ、上程された全8議案は原案どおり可決されました。

この日開かれた総代会には、各地区から選ばれた総代351人が出席（うち本人出席181人、書面出席170人）し、午前9時30分に開会しました。

萩原組合長はあいさつで、『農業を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化、農家数や農地の減少、野獣鳥獣による農作物被害や相次ぐ家畜伝染病の発生等、また生産現場では労働力不足が深刻化しており、かつてない速度で、我が国の食と地域を支える基盤が弱体化している。今年度を初年度とする「第8次中期計画」を策定し、J A 自己改革を

実践すべく、「農業」「組合員・地域」「J A 経営」の3つを長期ビジョンとして掲げ、更なる経営の安定化・透明性に努め、「この地域にJ A は必要な組織なんだ！」と言ってもらえるよう今まで以上に役員一丸となつて事業展開をしていきたい」とあいさつしました。

議長には、赤城町敷島の角田壽一さんが就任し、平成30年度の事業報告及び剰余金処分案承認の件、令和元年度事業計画設定の件など、上程された8議案と附帯決議が審議され、全て原案どおり可決決定されました。

最後に「食料安全保障を柱とする基本政策の確立およびJ A 自己改革の着実な実践に向けた特別決議」を須田副組合長が読み上げ、出席者の賛同を得ました。



議長を務めた角田壽一さん

組合長のあいさつ

全議案が可決決定された第20回通常総代会



監査報告する小林代表監事



— 議 案 —

報告事項

平成30年度貸借対照表、損益計算書、注記表の内容及び附属明細書並びに全国農業協同組合中央会の監査報告及び監事の監査報告の件

第1号議案

平成30年度の事業報告及び剰余金処分案承認の件

第2号議案

第8次中期計画並びに令和元年度事業計画設定の件

第3号議案

令和元年度賦課金の額並びに賦課徴収の時期及び方法決定の件

第4号議案

令和元年度における理事及び

監事の報酬に関する件

第5号議案

定款変更の件

第6号議案

会計監査人選任の件

第7号議案

監事監査規程変更の件

第8号議案

信用事業規程変更の件

第8次中期計画を策定

今回策定した3カ年の中期計画は、第41回JA群馬県大会で決議された第40回大会に引き続き「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標に掲げ、総合事業を通じて「組合員が実感できる自己改革の実践」に取り組むこととしました。JAを変えていくための目標とする全体戦略は次のとおりです。地域にないJAを目指し、取り組んで参ります。組合員皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

「全体戦略」

1「農業」

①農畜産物の販売単価の向上と出荷量の増加

2「組合員・地域」

①訪問活動の強化

②来店の強化

3「JA経営」

①施設整備の見直し

②チームワークのとれた職場づくり



支所ごとに受付をする総代



出席者によるJA綱領の唱和

— 役員表彰 —

長年にわたりJA役員として組合の発展に努められた4人の方々が表彰されました。

【役員表彰受賞者】

角田 俊壽
今井 隆雄
南雲 正順
角田 清隆

(敬称略)



表彰を受ける角田(俊)さん



表彰を受ける今井さん



表彰を受ける南雲さん

営農 赤城 たちばな フォर्मーション

高値販売目指し ズッキーニの目ぞろえ

J Aは5月8日、品質確認や出荷基準を再確認してもらおうと、北橘営農生活センターでズッキーニの目ぞろえ会を開きました。生産者ら13人が参加。

J A担当職員が、規格や荷造り、栽培記録用紙の提出などのルールを説明すると生産者はズッキーニを手にながら形や大きさ、色、傷の有無を確かめました。

ズッキーニは育てやすく管理しやすい品目のため、管内の主要作物になっています。前年の5〜6月中の出荷量は約2万4千kgでしたが、今年は約2万4千kgと順調に出荷量を伸ばしています。パイプハウスを活用し、大規模



規格の統一を図ろうと真剣に目ぞろえする生産者



きれいに箱詰めされたズッキーニ

産地と出荷時期をずらすことで、高値販売にもつなげています。

農産園芸課の田中係長は「目ぞろえ会は生産者が集まる意見交換の場でもある。悩みや要望などの声を聞き、1円でも高く売れるように努めたい」と意気込みを語りました。

のびのび育て 浅間山の麓で放牧

J Aの畜産課は5月22日、吾妻郡長野原町の浅間家畜育成牧場で子牛の入退牧を行いました。

中部、東部、吾妻など県内の酪農家から預かった154頭が入牧。そのうち23頭が管内の酪農家が大切に飼育する乳牛です。トラックから一頭ずつ運び出され、削蹄などの過程を終えると牧場に放たれます。入牧した6か月齢以上の子牛は、牧草をたくさん食べて野山を駆け回ることで大きく成長していきます。

牧場は浅間山(2569m)の東北東山麓の標高約1300mに位置しています。総面積は約800ha。牛を最も自然に近い状態で管理するための環境が整っています。

放牧は酪農家にとって、労力の軽減や飼料にかかる費用の削減、種付けをするための発情を見つけやすいなどのメリットがあります。健全な酪農経営をやりくりする上で重要な要素となっています。

この日は退牧も行われ、約半



トラックから牧場へ放牧



乳牛に鼻繩をする角田担当

年から1年で種付けを終えた管内の乳牛4頭が酪農家に戻されました。角田担当は「安全な運転を心がけ、酪農家の大切な乳牛を無事に酪農家へ引渡すことが大切」と話していました。

児童が育苗センター見学 水稲苗の大切さを学ぶ

北橋水稲育苗センターは5月10日、橋北小学校の5年生の見学を受け入れました。

これは、播種から農家へ引き渡すまでの苗作りの作業工程や苗の生育の様子を知ろうというものです。

JAの担当職員が播種プラントや出芽室、ハウスなどの役割を分かりやすく説明。児童らは、メモを一生懸命取りながら、初めて見る道具や機械装置に興味を示していました。

児童から「苗の種類はどのくらいあるの」「ここではどのくらいの苗が作られるの」など多くの質問が上がりました。

担当者は「苗作りの基本である水と温度管理を徹底して行い、農家の大切な苗を育てている」と苗作りへの思いを話していました。

同センターでは「ひとめぼれ」「コシヒカリ」「群馬糯5号」の3品種を育苗箱約2万枚育てています。児童は6月5日、小学校近くの田んぼで、同センターが

育てた苗で田植えを行いました。



初めて見る播種プラントに興味津々！



JA職員の説明を聞き、メモを取る児童

「JAみどりの風」収録 未来へ羽ばたけ青年部！

JAは6月9日、群馬テレビの番組「JAみどりの風」の収録を行いました。

今回紹介するのは赤城たちばな青年部の活動についてです。部長の齋藤聡さんがあいさつをした後、前橋市富士見町米野にある石田敏教さんの田んぼで酒米の田植え体験をしました。群馬テレビの能登アナウンサーは「同じ姿勢で疲れます。でも、願いを込めて植えないといけない」と雨が降る中、真剣に田植えをしていました。石田さんは「普段は手ではなく機械です。機械の方が断然早いです」と話し、笑いがおきました。

お酒を造る地元の酒蔵である聖酒造も見学にきていました。聖酒造は創業1841年の歴史ある酒蔵。社員の方も田植えに協力することで一丸となってお酒づくりを目指しています。

青年部員として活躍するレタス農家の都丸さんも紹介されました。能登アナウンサーは実際にレタスを収穫し、採れたて

を試食。「みずみずしくて甘い！」と驚いていました。農家としてこれからの抱負はありますかという質問に都丸さんは「管内の農業は高齢化によって衰退している。耕作放棄地を借りて畑を耕すことで美しい田園風景を維持していきたい」と今後の展望を話しました。



酒米の田植えを体験

今後の目標を熱く話す都丸さん



woman voice

女性のページ

家でも手軽に
かわいい和菓子作り

JAは6月12日、イベント用の試作として和菓子(練りきり)づくり講習会をふれあいの店北橘店で開きました。参加者はJA職員8人。
経済福祉課の城詰担当が講師となり、参加者に手順などを説明しました。

まずは白こしあんをレンジで加熱してもちと混ぜ合わせます。着色料で好きな色を作って、こしあんを包み、思い思いの形にして出来上がり。美しく上品な練りきりに参加者は「見た目がかわいくて食べるのがもったいない」と食べるのを惜しんでいました。



はじめての和菓子作り！女性に人気でした！

経済福祉課の狩野課長は「今後は、地域住民向けの和菓子づくり講習会を開いて誰でも気軽に参加してもらい、楽しいひと時を送ってもらえたらうれしい」と話しました。

かわいい上品な和菓子が完成



女性部クリーン作戦 地域の環境美化に貢献

女性部は年2回、地域の環境美化を目的に清掃活動を行っています。

6月19日に赤城地区のユートピア赤城付近のごみ拾いを行いました。参加者は26人。道路にはタバコの吸い殻や空き缶など多数見られました。人目につかない草むらには家庭ごみも捨てられており、参加者はゴミ袋3つ分のごみを回収。

「誰かがごみ拾いをしないとこの町の美しい景観は保てない。定期的にクリーン作戦をしたい」と前向きに話していました。

作業終了後はユートピア赤城館内で手芸教室を行い、ミニタオルで犬を作りました。

ミニタオルは中心に向かって左右からくるくると巻いて形を作り、フェルト生地でかたどった耳を挟み込み、目とりボンをつけて出来上がり。表情豊かなタオル犬が完成し、参加者は「かわいいね、また家で作ってみよう」と満足そうに話していました。



個性豊かなタオル犬が完成！今にも動き出しそう！



ごみ拾いに参加した女性部の皆さん

おしゃれで便利！
アームバンドを工作

ひまわり会は5月28日、八崎ふれあい館でミニデイ工作準備会を開きました。参加者は9人。

6月5日から始まるミニデイサービスの工作はビーズのアームバンドです。利用者ひとり分用に材料の仕分けを行い、2個1セットのアームバンドの片方だけ製作しました。もう片方は当日に参加者が仕上げる予定です。2種類のビーズをゴムに通し輪を作りますが、最後に結ぶところがきれいに仕上がるよう確認しながら作業を進めました。

ビーズがキラキラ輝き、カラフルなアームバンド。皆さんに喜んでもらえるように一生懸命



カラフルなアームバンドが完成



細かい作業のため、皆さん集中して取り組んでいました

ミニデイサービス 遊ぶに
予定表 来ませんか！

とき	地区名
7月17日	赤城町勝保沢
7月23日	北橘町上小室
8月7日	赤城町南雲第二
8月20日	北橘町分郷八崎
8月21日	赤城町見立・滝沢
8月27日	北橘町下小室
9月10日	北橘町八崎舟戸
9月17日	赤城町上三原田

午前10時より
各地区集会場で開かれます

作りました。
ミニデイサービスの開催時間は午前10時から正午までの2時間、各自治会の回覧でご案内いたします。お誘い合わせてお出かけください。

「親子料理教室」を開催
参加者を大募集します！

J A女性部主催「親子料理教室」を開催します。今回は黄金カレーパエリア・たことパプリカのサラダ・キャベツとウインナーのザワークラフト風を作ります。気軽に参加して親子の絆をよりいっそう深めましょう。



去年は夏野菜カレーやズッキーニのパスタを作りました

黄金
カレー
パエリア



- 開催日時
令和元年8月17日(土)
午前10時
- 開催場所
八崎ふれあい館
北橘町八崎1011-3
- 募集定員
先着10組
- ※親子で申し込み下さい
- 参加費
1組500円
- 持ち物
エプロン・三角巾
- 申込期限
令和元年8月9日(金)
- ※定員になり次第締め切りとさせていただきます
- 申込み・問い合わせ先
経済福祉課 佐藤
☎0279(52)2104

農業指導 センタ 情報

花木類に寄生する侵入病害虫
ウメ輪紋ウイルスと
クビアカツヤカミキリについて

【ウメ輪紋ウイルスとは】

ハナモモ、ハナウメなどに感染するウイルスです。アブラムシ類により媒介され、ウメ・モモ・スモモ・アンズなどの果樹にも感染します。感染すると、特にモモ・スモモでは果実に深刻な被害を生じます。

日本国内では未発生でしたが、平成21年に東京都青梅市で初確認されて以降、神奈川県・愛知県・大阪府・兵庫県などで相次いで発生が確認されています。

なお、植物のウイルスですから人間には感染せず、感染している果実を食べても健康に影響はありません。

【発生状況調査について】

国では、このウイルスのまん延防止と根絶を目指し、植物防疫



図1 感染したウメの葉に緑色の薄い部分がでる症状(退緑斑点)やドーナツ状の輪ができる症状(輪紋)

法に基づき緊急防除を実施しています。

群馬県でも、JA・国・市町村などとともにウメ輪紋ウイルスの早期発見・まん延防止に取り組みしており、花木・果樹の農家や、ハナモモなどを植栽する公園等の協力を得て、平成21年以降、毎年感染の有無を調査しています。なお、これまでのところ、県内では発生は確認されていません。

【情報提供のお願い】

県内で実施されている発生状況調査では、庭先の花木や果樹まで調査できていないため、このウイルスの早期発見・まん延防止のためには、みなさんの協力が欠かせません。ウイルスの症状は、5〜7月にかけて、顕著に見られます。身近なハナモモ・ハナウメ・ウメ・モモ・スモモ・アンズの葉に緑色の薄い部分ができる症状(図1)が無いのか、確認してみてください。このような症状を見つければ



図2 クビアカツヤカミキリの成虫 体長2.5~4cm(触覚を除く)

たら、中部農業事務所普及指導課(電話0277・2333・9255)まで御連絡ください。

【クビアカツヤカミキリとは】

サクラ・モモ・ウメなどの花木・果樹に産卵し、幼虫が樹木の内部を食い荒らし、やがて枯死させてしまう侵入害虫です(図2)。幼虫に寄生されると、侵入孔から大量のフラス(木屑と糞が混ざったもの)を出すのが被害の特徴です(図3)。

国内では、平成24年に愛知県で初めて成虫が確認され、本県のほか、栃木・埼玉・東京・大阪・徳島でも確認されています。県内では平成27年に館林市のサクラで確認されて以降、東毛地域で発生範囲が拡大しており、平成29年には、東毛地域で147地点682本、平成30年には255地点1510本で被害が確認されています。

なお、特定外来生物に指定されており、飼育や販売、生きたままの移動等が禁止されています。

【情報提供のお願い】

これから8月頃にかけて、フラスの排出量が特に多くなり、被害に気づきやすい時期になります。また、成虫は7月上中旬に特に発生が多くなります。被害拡大を防止するためには、早期発見・早期防除が重要ですので、農地だけでなく、身近な公園や、庭先のサクラ・ウメ・ハナモモなどの樹木からフラスが出ていないか、株元をよく確認してください。成虫やこのような症状を見かけたら、渋川市環境課環境保全係(電話0279・22・3733)まで御連絡ください。

(中部農業事務所 普及指導課 園芸指導係 小池 隼)



図3 排出されたフラス(かりんとう状、ひき肉状)



シェフ永井のおすすめ

永井智一（ながい・ともかず）
茨城県笠間市にある
「キッチン晴人（ハレジン）」
オーナーシェフ



「タコとジャガイモの バジルあえ」



材料(2人分)

蒸したタコ足	1本
ゆでたジャガイモ	2個
オリーブ油	大さじ1
ホワイトセロリ	1束

A

アンチョビフィレ	1枚
ケッパー	5粒

B

市販のバジルソース	大さじ1
レモン汁	小さじ1

作り方

- (1) フライパンにオリーブ油をひき、一口大に切ったタコとジャガイモを入れ、Aを加えて弱火で5分ほど炒める。
- (2) ボウルに(1)を入れ、Bと3cmほどに切ったホワイトセロリを入れて混ぜ合わせ、器に盛り付ける。

「やわらか 蒸し鶏のサラダ」

材料(4人分)

鶏もも肉	1枚
サラダ野菜(お好みで)	100g
水	3ℓ
塩	大さじ2

ニンジンドレッシング

ニンジン	1/4本
タマネギ	1/4個
米酢	大さじ2
サラダ油	大さじ6
塩	小さじ1/2
こしょう	少々

作り方

- (1) 大きめの鍋に水と塩を入れ、沸騰させて鶏もも肉を入れ、ふたをして火を止め、20分ほどたったら鍋から鶏もも肉を出し、冷ます。
- (2) ニンジンドレッシング用の材料をミキサーにかける。
- (3) 食べやすい大きさに切った(1)とサラダ野菜を皿に盛り付け、(2)を掛けて出来上がり。

ふれあいの店 (北橋店・しきしま店)の 土曜日定休のお知らせ

ふれあいの店(北橋店・しきしま店)は7月より土曜日を定休日とさせていただきます。なお、日曜日は通常どおり営業しております。

ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

●問い合わせ先

- 問い合わせ先
ふれあいの店北橋店
☎0279(52)2104
- 問い合わせ先
ふれあいの店しきしま店
☎0279(56)2325



ふれあいの店しきしま店

パイプハウスリース 希望者を募集

地域の推進品目を中心に生産拡大を図る方を対象に、パイプハウスの導入を支援します。群馬県の補助事業を活用したJ Aのリース事業です。募集内容は次のとおりです。

●対象品目

ホウレンソウ、モロヘイヤ、パプリカ、ネギ、その他の軟弱野菜

●利用条件

当J Aの正組合員
赤城町、北橋町で耕作する方
3ア以上の規模拡大をする方
(建て替えは対象外)

●利用期間

契約書に基づき10年

●申込期限

令和元年8月末

●申込み・問い合わせ先

農産園芸課 星野
☎0279(52)2116

※群馬県の審査で認定された場合を対象とし、令和2年度事業として実施します。

就農支援講座 受講生を募集

定年退職者や帰農者など、就農希望者の皆さんの農業を応援するとともに、組合員の農業知識や経営の向上を目的に就農支援講座を開講します。受講を希望する方は、お気軽にお問い合わせください。

●実施日

令和元年8月下旬～11月下旬
(計7回 現地実習含む)

●集合場所

北橋営農生活センター

●対象者

就農希望者
(組合員外の参加も歓迎)

●募集定員

先着15人程度

●申込期限

令和元年8月上旬

●申込み・問い合わせ先

農産園芸課 田中・赤沼
☎0279(52)2116

令和元年度 狩猟免許試験のご案内

群馬県で狩猟免許試験を実施します。受験を希望される方は、申請期限までにお住まいの市町村を担当する県森林環境事務所または森林事務所へ申請してください。

●網猟及びわな猟免許は、18歳から受験することができません!

(第一種及び第二種銃猟免許は、20歳から受験することができません)

●18歳または19歳の方は、わな猟免許の受験手数料が免除されます!(狩猟免許試験日に18歳に到達している必要があります)

狩猟免許の種類や試験日程及び申請方法等の詳細については左記までお問い合わせください。

●問い合わせ先
渋川森林事務所林業緑化係
☎0279(22)2763

※なお、こちらのご案内は渋川市内にお住まいの方向けとなっております。



県年金友の会総会

群馬県JA年金友の会は、6月25日、JAビルで第39回群馬県JA年金友の会総会を開きました。

会員ら約200人が出席し、2018年度事業報告や2019年度事業計画、役員改選について協議しました。

総会では、2018年度群馬県JA年金友の会表彰式が行われ、当JAから2人が受賞しました。

- 団体表彰(特別賞)
角田壽一さん(赤城町津久田)
- 個人表彰
金子 裕さん(赤城町上三原田)

また、第22回群馬県JA年金友の会短歌・俳句・川柳大会の表彰式も行われ、当JAからは3人が見事受賞しました。



表彰された狩野さん

左から表彰された生方さん、金子さん、角田さん

● 短歌の部(入選)

夕映えの淡き光の消え残る
はり戸にひとつ蠅の動かず
斉藤英一さん(赤城町北上野)

● 俳句の部(入選)

学童の落穂拾いや彼の戦時
狩野 衛さん(赤城町持柏木)

● 川柳の部(入選)

平凡の日々も楽しい大気吸う
生方しめさん(赤城町深山)

農薬散布の注意のお知らせ!

(養蚕)

蚕を年間で左記の通り飼育していますので農薬を散布する際は、細心の注意をお願いします。

蚕 期	掃立日	配蚕日
初秋蚕期	7月18日	7月28日
晩秋蚕期	8月29日	9月8日
初冬蚕期	9月20日	9月30日

看板(図1)が立っている桑園については蚕の飼料(餌)になりますので、看板が立っているか確認をして細心の注意を払って農薬散布を行って下さい。養蚕農家の連絡先が看板に記載してあります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

お、ご不明な点がありましたらお尋ねください。

● 問い合わせ先

畜産課(養蚕担当) 角田
0279(52)4029

畑の桑(くわ)に農薬がかかると桑を食べる蚕が死んでしまいます。農薬を散布する前に、下記に連絡してください。

所有者
電話番号

看板(図1)

お世話になりました

退職者

5月 赤城営農経済センター
狩野 友紀

休日・夜間 緊急連絡先

●通帳、キャッシュカードの盗難、紛失
JAバンク群馬
キャッシュカード紛失共同受付センター
☎ 0120-25-4422

- 交通事故(=自動車共済の事故受付)
JA共済事故受付センター
☎ 0120-258-931
- LPガス切れ・故障
JAあんしんセンター
☎ 0120-182-571
- 葬祭に関する連絡先



ふれあいの店北橋店 TEL.0279-52-2104
ふれあいの店横野店 TEL.0279-56-2023
ふれあいの店しきしま店 TEL.0279-56-2325

5月末のJA報告

組合員総数	3,619人 (うち正組合員 2,099人)
出資金総額	5億 6,681万円
事業実績	
貯金総額	329億 3,012万円
貸出金総額	31億 8,691万円
長期共済保有額	1,105億 9,929万円
農畜産物販売総額	10億 4,482万円
購買品供給総額	5億 2,357万円
自己資本比率	18.50% (平成31年2月末現在)

休日相談会開催!!

ローン、相続、自動車共済、生命共済など
お電話または窓口にてご予約受付中

JA職員が、ご相談にお答えします。お気軽にご来場・ご相談ください。

開催日	7月28日(日)・8月10日(土) 8月25日(日)・9月14日(土)
開催時間	9:00~16:00
開催場所	北橋支所 ☎0279-52-2103 横野支所 ☎0279-56-2021 しきしま支所 ☎0279-56-2301



理事会だより

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 協議事項(4月22日) | 協議事項(6月3日) |
| 第1号議案
平成30年度決算に伴う監事監査報告承諾の件 | 第1号議案
ふれあいの店北橋店・しきしま店の土曜日の定休日導入の件 |
| 第2号議案
報酬決定の件 | 第2号議案
平成30年度末監事監査報告書の監査指摘に対する改善対応策承認の件 |
| 第3号議案
第20回通常総代会提出議案承認の件 | 第3号議案
令和元年度仮決算方針決定の件 |
| 第4号議案
信用事業運営体制のあり方検討のとりまとめ決定の件 | 第4号議案
第20年度業務報告書提出の件 |
| 第5号議案
規程類管理規程の変更の件 | 第5号議案
業務内容方法書変更の件 |
| 第6号議案
余裕金運用等にかかるリスク管理要領の変更の件 | 第6号議案
余裕金運用規程変更の件 |
| | 第7号議案
平成31年度余裕金運用方針変更の件 |
| | 第8号議案
令和元年度における理事の報酬配分決定の件 |

読者

このナ

みなさん、
いっしょに
読んでいこう。

あなたの俳句 お待ちしております。

【投句の記載事項】

俳句(漢字にはフリガナをつけ、楷書で記入)
郵便番号/住所/氏名(俳号併記)/年齢/電話番号

【投句方法】

- ・最寄りの支所窓口へ
- ・FAX: (0279) 56-4152
- ・e-mail: tsubasa@jaat.jagunma.net
- ・郵送: 〒379-1124 渋川市赤城町滝沢64-2

【投句先】

JA赤城たちばな 企画管理課

【締め切り】

令和元年8月5日

俳句

選者 狩野 忠史

花散るや生きて帰らぬ人ばかり

吉田 春江

評 作者は散る桜を見ている。桜は散っても来年はまた咲くが、太平洋戦争で召集された人は生還出来ず戦地で亡くなられた方が多い。海軍の鉦は桜に錯であったことも散る桜を見ている作者の心中は穏やかではない。

日傘選る些細な事にときめけり

高橋 初江

評 原句は「日傘買うてであったが選んでいる時の方があれこれ考へを巡らし楽しい。日傘も昔は白色系であったが今はデザインも色も豊富。よって迷うのは当然。些細な事でもときめきを覚えるのは若さの証拠。楽しい夏。

一合の酒大盛のわらび和へ

角田タケ子

評 作者は晩酌をされるのであろうか、御主人と一日の疲れを癒す大切なひと時。さて原句は「三皿の」であったが皿の大きさが分からないので「大盛の」とした。買った蔵ではなく山で採った蔵であろう。句の物は豪勢に。

令和の子前途を約す鯉のぼり

角田美枝子

風神の息に水仙揺れやまず

高橋かづ江

桜守老ゆ片減りの竹箒

下田よしい

雨あがる日毎に膨る牡丹の芽

奈良 素子

花万朶今賑はへる白井宿

佐藤 満子

万葉の歌集を今に風薫る

石田袈裟男

電線に羽根休めをり初つばめ

山後とし子

塾の子の文字は大らか新樹光

諸田みね子

飛行機雲蟻を追ふ子の振り向かず

諸田 夏江

ホールインワンにジャンプの夏帽子

高橋 絹江

氏子等の神宮めぐる初夏の旅

大友 龍子

湧水の杜を巡りて代田搔く

狩野ミエ子

南天の花気付かれず満開に

松岡 悦子

桑の実やポッケふくらむ幼き日

藤川ひとみ

繭が生む輝く色の生絹かな

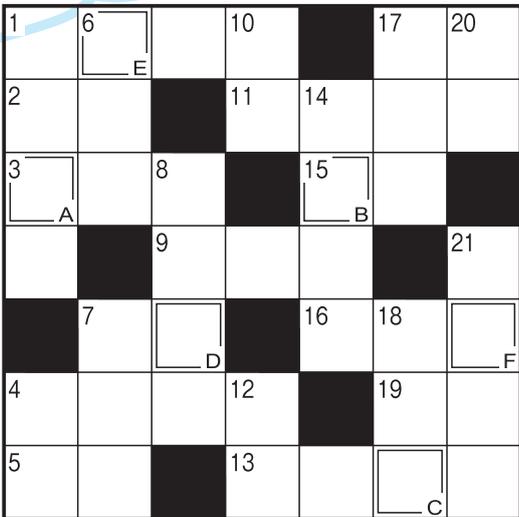
小石より子

大赤城申し分なき大霞

選者詠

【クロスワード】

二重枠に入った文字を、A→Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



今回の出題は、クロスワードパズルです。正解者には抽選で粗品を進呈しますので、皆さん振るってご応募ください。

【応募要項】

はがき(私製も可)に、答えと住所、氏名、年齢、職業、TEL、ご意見等をご記入のうえ、JA各支所または、企画管理課までお送りください。

e-mail・FAXでもご応募できます。
e-mail tsubasa@jaat.jagunma.net
FAX:(0279)56-4152

[締め切り] 令和元年8月10日

【はがきの記入例】

1. 答え	切手 379-1124
2. 住所 氏名 年齢 職業 電話番号	JA赤城たちばな 企画管理課行 六四一二 渋川市赤城町滝沢
3. ご意見等	



【前号の解答】

クロスワードの答え

シヤクナゲ
A B C D E



■当選者(応募数15通)

大竹菊江さん 北橘町真壁
萩原猛さん 北橘町上箱田
町田尚徳さん 北橘町上南室
藤川輝子さん 赤城町持柏木
角田サ工さん 赤城町津久田

- タテのカギ
- ① 大丈夫だから、——に乗ったつもりで待つてね
 - ② ブーブーと鳴きます
 - ③ 高校の公民の教科の一つ
 - ④ 新鮮な空気を取り込んで汚れた空気を追い出すこと
 - ⑤ お好み焼きにたくさん入れる葉野菜
 - ⑥ 彼とは同じ釜の——を食った仲だ
 - ⑦ 肩と手首の間
 - ⑧ 酸と混ぜると中和反応が起きます
 - ⑨ 米国の50番目の州。南の島です
 - ⑩ 焼き肉店のメニューで肝臓のこと
 - ⑪ 由緒ある神宮や夫婦岩で知られる三重県の市
 - ⑫ 一番良い物はベスト、一番悪い物は
- ヨコのカギ
- ① 七夕に彦星と会います
 - ② オフの反対語
 - ③ スズでめっきした鉄板。一斗缶やバケツなどに用いられます
 - ④ 手紙のやりとりで交流すること
 - ⑤ ナイアガラ川にあるものが有名
 - ⑥ 時計を掛けたり絵を飾ったり
 - ⑦ 京都市で行われる祇園祭は——神社の祭礼です
 - ⑧ 高倉健主演の映画「黄色いハンカチ」
 - ⑨ 百貨店ともいいます
 - ⑩ ——は友を呼ぶ
 - ⑪ 何人かでバトンをつなぐ競走
 - ⑫ 息を吸うと膨らむ臓器
 - ⑬ 観光、夜行、2階建て

短歌

やまゆり短歌会

迎えられシルバーカーを押す友と

短歌の会に歩を合わせゆく

都丸 光代

路のとう落葉の中で顔を出す

路やきもちを友と味わう

田子 嘉津

待ち居たる義姉の家に月一度

赴くは私のデイサービス

狩野千代子

爪見れば健康状態がわかると云う

炭水化物の多きこの頃

茂木 初江

車窓より君が病に故郷の

雪雲覆う国境を見る

狩野 達雄

薄紅の小梅の花は舞ひ散れり

摘菜の畝に片寄り積もる

津久井 都

姥捨の無き世に生きる幸せよ

電気毛布にほこほこ眠る

津久井ケイ



田植えを終え、笑顔を見せる児童



中にはこんなに泥んこになる児童も!



横一列に並んで田植え体験

みんなお米が大好き! 津久田小の児童が田植え

津久田小学校の5年生26人が5月30日、赤城町津久田の角田賢司さんの田んぼでコシヒカリの田植えを体験しました。

児童らは、慣れない泥に苦戦しながらも田植え繩に沿って20秒間隔で1株ずつ植えていきました。中にはバランスを崩し、転んでしまう児童もいて上半身まで真っ黒。「楽しかったあ」「もつと植えたい!」とみんな

泥んこになりながら笑顔で田植えを楽しんでいました。

田植えの後は学校へ戻り、もち米のバケツ稲に挑戦。児童はバケツに土と水を入れて均等に苗を植えました。「毎日水をあげて枯らさないようにしたい」と話していました。

田んぼに植えた苗は秋に稲刈りをします。脱穀、精米を経て、ご飯を炊く予定です。

菩薩像、かつての場所へ 地元住民が社を再建

1947(昭和22)年に発生した戦後最大の台風として知られるカスリーン台風の被害を逃れるため、高台の寺に避難していた赤城町長井小川田の菩薩像が5月12日、72年の時を経て当時あった場所(長井小川田日蔭)に戻されました。



再建された念願の社

72年ぶりに戻された虚空蔵菩薩像



カスリーン台風の際、沼尾川が氾濫。家や像を安置していた社は押し流されてしまいました。社のすぐそばには樹齢約450年とされるスギの木があり、流れてきた岩によつてえぐれた爪痕が残っています。

地区の高齢化が進み、被災当時を知る人は減少。次第にその記憶も薄れつつあります。建設準備委員会の名塚喜千治さんらは、像を戻すために社の再建を5年前から進めてきました。名塚さんは「念願の社を再建し、菩薩像を戻すことはこの地に水害があったことを忘れないきっかけになる」と話しました。立派な社に安置された菩薩像に集まった住民は手を合わせ、「これからも地区の安全を見守り、人々の願いを叶えてほしい」と願っていました。

巨大ズッキーニ できた!

北橘町上南室の穂苺美男さんの畑で、重さ840g、長さ30cm、太さ8cmもある大きなズッキーニが採れました。

穂苺さんはズッキーニがJAの主要作物になる10年前から栽培を始め、タマネギやネギも手がけています。この大きなズッキーニは今年の4〜5月に定植し取り

忘れたもの。穂苺さんは「大きくても味は変わらない。JAや近所の人におすす分けして、色々な料理にして食べてもらえたらうれしい」と笑顔で話していました。



通常サイズと比較!
大きくて食べごたえありそう!